

 周南
リハビリテーション病院



地域みなさまに「安心と生きがい」を永続的に提供する。

Shunan Rehabilitation hospital



ごあいさつ

日本は超高齢化社会を迎え加齢性疾患が急増し、健康寿命の短縮（平均寿命マイナス健康寿命の期間の増加、平均寿命と健康寿命の解離、とも言う）の克服が国家的課題となっています。即ち、加齢関連疾患は生活の質の低下（要入院、要介護、寝たきり、身体機能低下状態など）をもたらす主要疾患であり、国民医療費の主たる部分を占めています。従って、加齢性疾患の予防・治療・啓発活動による健康寿命の延伸（元気な高齢者の増加）を加速する医療政策が推進されています。

医療法人社団生和会周南リハビリテーション病院は周南市、防府市並びに近郊地域の地域医療に貢献することを目標としています。現行の医療で最善を尽くしても病気による生活の質の低下に苦しんでいる回復期・慢性期の患者さまを受け入れて、社会復帰のために「安心と生きがい」を提供することを理念・目的とする地域医療機関です。

本院は回復期リハビリテーション病棟だけでなく障害者施設等一般病棟、医療療養病棟など210床を有しており上記の様々な高齢者の病気に対応可能です。特徴は、医師、看護師、薬剤師、社会福祉士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士など専門スタッフがワンチーム（ONE TEAM）となり、患者さまの現状把握、今後の目標などを情報共有し、最適な支援を提供するチーム医療体制を構築していることです。

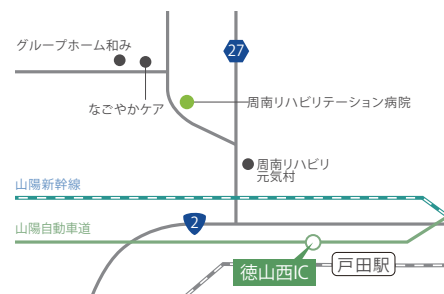
退院後のフォローができる体制も構築していることが、もう一つの特徴です。自宅退院や関連施設への退院を支援し、退院後の訪問リハビリ・在宅診療を通じて患者さまの社会復帰に「自信」をつける支援を提案しています。

スタッフ一同、一丸となって、地域の皆さまに信頼されるチーム医療体制を特徴とする「病院」を目指して努力してまいりますので、引続き、ご指導ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。



周南リハビリテーション病院
院長
江頭 健輔

名 称 医療法人社団生和会
周南リハビリテーション病院
開 設 昭和59年4月
許可病床数 回復期リハビリテーション病棟 44床
障害者一般病棟 124床
医療療養病棟 42床
住 所 山口県周南市大字湯野4278番地1





| Shunan Rehabilitation hospital |

回復期リハビリテーション病棟

脳血管疾患、脊髄損傷、大腿骨頸部骨折、廃用症候群などを対象にリハビリテーションを行い家庭・社会復帰を目指します。

患者さまとご家族を中心に退院後の生活を描き、多職種でチームを組んでそれぞれの専門性を持ってリハビリを行います。



専門スタッフが 365 日サポート



VF 検査



ユニバーサルコアフレーム



PSB(ポータブルスプリングバランサー)



ドライビングシュミレーター



リハビリテーション進行イメージ

● 脳血管疾患での入院

	理学療法士 (PT)	作業療法士 (OT)	言語聴覚士 (ST)
第1週	基本動作 (寝返り、起き上がり、座る、立つ)		言語訓練
第2週			
第3週			
第4週	歩行訓練 (屋内)	ADL 訓練 (食事・整容・排泄・更衣)	
第5週			
第6週			
第7週		入浴訓練	
第8週			
第9週	応用歩行 (階段など)		
第10週		和室での日常訓練	
第11週			コミュニケーション 能力向上訓練
第12週			
第13週	歩行 (屋外)	家屋調査	
第14週			
第15週			
第16週		家事訓練	
第17週		試験外泊・外出	
第18週			
第19週			
第20週		自宅退院	

※個人差があります。

● 整形疾患での入院

	理学療法士 (PT)	作業療法士 (OT)
第1週	基本動作 (寝返り、起き上がり、座る、立つ)	
第2週		
第3週	歩行訓練 (屋内)	ADL 訓練 (食事・整容・排泄・更衣)
第4週		入浴訓練
第5週		和室での日常訓練
第6週	応用歩行 (階段など)	
第7週		
第8週		家事訓練
第9週	歩行 (屋外)	試験外泊・外出
第10週		
第11週		
第12週		自宅退院

※個人差があります。



入院の対象となる患者さま

対象となる疾患	入院期間
①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷、等の発症後若しくは手術後の状態または技師装着訓練を要する状態	150 日以内
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷の状態	180 日以内
②大腿骨、骨盤、脊椎、股関節もしくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90 日以内
③外科的手術又は肺炎等の治癒時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90 日以内
④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	60 日以内
⑤股関節又は膝関節の置換手術後の状態	90 日以内

※地域連携診療計画に基づいて入院される場合は期間が異なります。



| Shunan Rehabilitation hospital |

医療療養病棟

急性期医療の治療を終えても引き続き医療提供の必要度が高く入院での療養が継続的に必要な患者さまにご利用いただく病棟です。



長期にわたる患者さまそれぞれの
その人らしい療養生活のために。

リハビリテーションや栄養指導などで在宅復帰までの長期入院が必要な患者さまも受け入れています。



| Shunan Rehabilitation hospital |

障害者施設等一般病棟

重度の肢体不自由者重度の障害者の方及び神経難病の方が安心して入院治療を受けることができる病棟です。



すでに在宅や施設などでの療養中の患者さまの急変時の対応や、患者さまのご家族のレスパイト・ケア※のための入院も受け入れています。

※在宅医療を中心とした日常生活から、患者さまの一般的な入院治療によりその間、ご家族とご自身の休養に充てることのできる機会をいいます。



| Shunan Rehabilitation hospital |

入院から退院までの流れ



ご連絡いただき**今後の手続き**について
ご説明いたします。



患者さまの状況などをご家族さまにお
聞きます。



入院日時など決まりましたら、現在入
院中の病院へ連絡をします。



主治医が**診察**を行います。
担当スタッフより**病棟オリエンテー
ション**を行います。



理学療法士、作業療法士、言語聴覚士
ごとに**リハビリ**を行います。
病棟においても看護師・介護士が**生活
面の適切な援助**を行います。



1か月毎にご家族、病棟スタッフと共
に**今後について**話し合いを重ねていき
ます。



自宅や施設などへの**退院**となります。

院内施設案内



病室



トイレ



特浴



温泉



売店



デッキテラス

まずはご連絡ください

地域連携部

TEL. 0834-83-3300 (代)

(月~金 8:30 ~ 17:00 土 8:30 ~ 12:00)

お見舞いメール便

メッセージや家族の近況報告を気持ちを入れてお見舞いメール便で

入院中のおじいちゃん・おばあちゃんへ
メールで心のこもったお手紙を送りませんか？



お見舞いメール便はこちらから▶

◀WEBサイトのこのバナーをクリック



お見舞いメール便が届くまで

STEP 1

お見舞いメール便を送信する



送料無料♪

7種類の台紙から選べる♪

写真も一緒に送れる♪

STEP 2

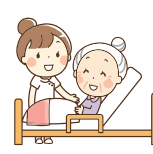
病院担当部署がメールを受信



〇〇さん
のご家族から
メールだ！

STEP 3

プリントアウトして患者さまにお渡し



好きなときに何度でも読める！

紙に出してもらえるので読みやすい！

郵送の手紙みたいに温かい気持ちになる！



| Shunan Rehabilitation hospital |

訪問リハビリテーションクローバー



ご自宅でのリハビリテーションをお考えの方へ

訪問リハビリテーションでは、ご自宅に理学療法士、作業療法士、または言語聴覚士が訪問しご自宅での生活がスムーズに行えるようサポートいたします。



実施区域 周南市・防府市 (片道 15 kmを超える場合：片道交通費 100 円 (税抜))

実施時間 9:00 ~ 17:00 (月~金曜日※祝日およびお盆、年末年始をのぞく)

担当 リハビリテーション部 万田 (まんた)
ホームページ： <https://shunan-rh.jp/> メールアドレス： rehabili@shunan-rh.jp

お気軽にご相談ください TEL. 0834-83-3300 FAX. 0834-83-3550

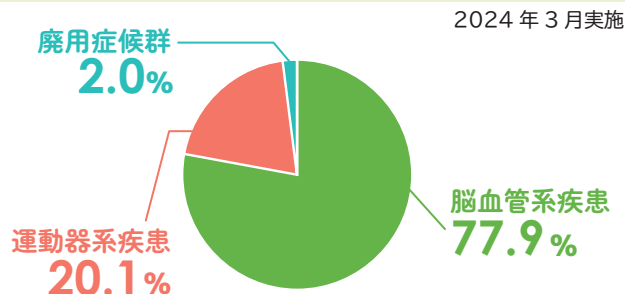


回復期リハビリテーション病棟 病棟実績 (2024年4月1日集計)

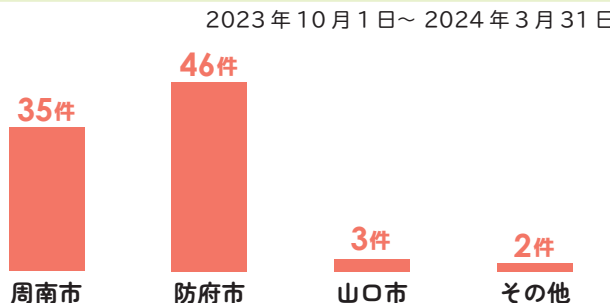
施設基準 回復期リハビリテーション病棟入院料
365日リハビリ実施

病床数 44床
全国平均データ/2023年度(回復期リハビリテーション病棟協会)

疾患別割合



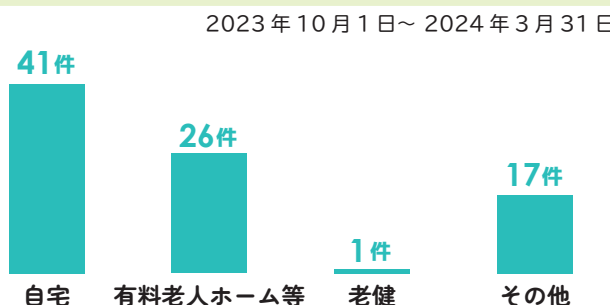
入院時住所



在宅復帰率



退院先



重症者割合



重症者改善割合



患者1人1日当たりのリハビリテーション数



回復度(FIM)日常生活動作が改善した点数



リハビリ職員数
2024年4月1日時点

理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	歯科衛生士	管理栄養士	社会福祉士
50名	33名	9名	1名	4名	6名

周南
リハビリテーション病院

〒745-1132
山口県周南市大字湯野4278番地1
TEL.0834-83-3300(代表) FAX.0834-83-3550
0120-23-6010 <https://www.shunan-rh.jp/>

WEBサイト Instagram

